

令和6年度 南相馬市立原町第三中学校 学校経営ビジョン

【育成する資質・能力】

- 目標実現のために見通しを持って計画的に実行する力
- 自ら感情や言動をコントロールする力
- 他者の立場になって考え、共感し、尊重する力
- 共通の目的を実現するために対話し、協働する力
- 未知の問題に挑戦し、自らの思いを実現していく力
- よりよく課題を解決し自分や周囲に変化をもたらす力

【めざす生徒像】

- ☆自ら考え、判断し、責任ある行動をとる生徒
- ☆多様性を尊重し、広い視野で物事を考える生徒
- ☆未知の体験を通して可能性を伸ばす生徒

【めざす教師像】

- 生徒の資質・能力を最大限に伸ばす
- 学校教育目標の達成に向けて行動する
- 専門性を高め、授業の腕を磨く
- 主体性と創造性を発揮して業務に取り組む
- 挑戦して自己の可能性を伸ばす
- 対話と協働で同僚性を高める

【学校教育目標】

自律

寛容 挑戦

◆【教科】自分に最適な学びを自力で計画し、実行する力

- 個に応じた多様な教材・機会・学習時間・方法の提供
- 「適切な目標設定」とその達成度を把握する振り返り
- パーツで組み立てる授業（帯学習）の推進
- フォーサイトや学習アプリを活用した学習習慣の確立

◆【道徳】広い視野から多面的・多角的に考える力

- 対話と議論を通して多様な価値観に触れる機会の拡充
- 人権教育の推進、報徳仕法の理解と実践
- 学年所属の全教員がローテーションで授業

◆【総合】自ら問いを立て、探究し、最適解を生み出す力

- 三中魅力化プロジェクト☆三中レボリューションの推進
- 課題設定→情報収集→整理分析→まとめ表現の徹底
- 「好き」を生かし、「好き」を伸ばす指導
- 異学年・異校種・異業種との対話と協働

◆【特活】自分達で考え、決定し、実行する力

- 「課題→話し合い→合意形成→実践」プロセスの重視
- 目的と意義を明確にした立案、データに基づく改善
- 達成感を味わう「苦楽しい」学校行事の運営
- 「学校生活と進路」の常時活用

◆【日常生活】自分の心と体をマネジメントする力

- 6時半起床、2時間自学、11時前就寝の推進
- 健康課題の把握と解決
- 月1冊以上の読書、新聞の活用

◆目的意識を持ち主体的に行動する組織

- 学校教育目標－組織目標－自己目標の一貫性
- 目的と改善点を明確にした企画立案・会議の運営
- エビデンス（数字・ファクト・ロジック）の重視
- 「直後プラン方式」による業務改善
- 前例にとらわれず、業務をアップデート
- 校務支援システムによる情報共有と業務の効率化
- OJTによる世代間の学び合い

◆教職員の資質・能力の向上

- 一人1回以上の校内授業研究と校外研修
- 教員資質向上指標と研修履歴シートの活用
- 授業や会議等における積極的な思考ツール・ICT活用
- 教育資源（人・もの・カネ・情報）の有効活用
- いじめ・不登校への組織的な対応
- 多様な価値観へのアクセス（本、新聞、研修、人的交流）

◆信頼される学校づくり

- 社会に開かれた教育課程（説明責任と結果責任）
- 業務改善と超過勤務是正（働き方改革推進部の設置）
- 予算・施設・設備の有効活用
- 社会人としてのマナー、ワンランク上の危機意識

